



第35回安全工学シンポジウム

—安全、安心な社会の構築に向けて—

■ 2005年7月7日(木)、8日(金)

■ 日本学術会議

講堂・2階大会議室・5階及び6階会議室

東京都港区六本木 7-22-34

地下鉄・千代田線「乃木坂」駅下車徒歩1分

主 催: 日本学術会議 第5部人間と工学研究連絡委員会 安全工学専門委員会
委員長 向殿 政男
安全工学シンポジウム実行委員会委員長 田村 昌三

共 催:

安全工学会	化学工学会	火薬学会
計測自動制御学会	色材協会	自動車技術会
静電気学会	地域安全学会	電気化学会
電気学会	電気設備学会	電子情報通信学会
土木学会	日本火災学会	日本機械学会
日本技術士会	日本経営工学会	日本計算工学会
日本原子力学会	日本建築学会	日本高圧力技術協会
日本航空宇宙学会	日本材料学会	日本シュミレーション学会
日本信頼性学会	日本心理学会	日本造船学会
日本素材物性学会	日本デザイン学会	日本鉄鋼協会
日本人間工学会	日本燃焼学会	日本非破壊検査協会
日本プラントメンテナンス協会	日本溶接協会	日本流体力学会
日本冷凍空調学会	腐食防食協会	粉体粉末冶金協会
溶接学会	日本化学会(幹事学会)	

参加費 自由参加(入場無料) 当日直接ご来場下さい。

講演予稿集は当日会場で実費頒布(1部 5,000 円、但し、学生は1部 2,000 円)

懇親会 2005年7月7日(木) 17時30分～

はあといん「乃木坂」3階 電話 (03)3403-0531

参加費 4,000 円

*参加ご希望の方は、シンポジウム第1日目会場総合受付にてお申し込み下さい。

連絡先 社団法人 日本化学会 第35回安全工学シンポジウム事務局 宛

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

電話(03)3292-6161(代) FAX (03) 3292-6318

ホームページ: <http://www.csj.jp/es/sub-b9.html>

第35回安全工学シンポジウム日程一覧

	第1室 1階講堂	第2室 2階大会議室	第3室 5階第1部会議室	第4室 5階第2部会議室	第5室 6階第6部会議室
2005 7/7 (木)	9:30-11:30 OS A「日常生活の安全 子どもの安全」という視点から」 オ-ガナイザ・座長:小松原明哲 挨拶 12:50-13:00 専門委員長 向殿政男 実行委員長 田村昌三 13:00-14:00 特別講演 「化学と21世紀の安全」 御園生 誠 司会 田村昌三	9:40-11:40 一般1「機械・交通に関する安全性と信頼性」 座長:白鳥正樹	OS C「材料・機械・構造物の安全性と信頼性」3セッション I. 10:00-11:40 II. 14:20-15:20	9:40-11:40 一般2「安全と人間性、社会性」 座長:西川康二	9:40-11:40 一般3「システムの安全性と信頼性」 座長:高野研一
	14:20-17:00 PD「事故調査体制のあり方についての提言」 コ-デ-ネ-タ-司会:松岡猛	14:20-17:00 OS B「建設における安全問題」 オ-ガナイザ・座長:中山隆弘	III. 15:30-17:10 オ-ガナイザ・座長: I. 高田毅士、北原武嗣 II. 倉敷哲生、中西真悟 III. 酒井達雄、岡田憲司	14:20-16:20 OS D「人的リスクと社会的リスク」 オ-ガナイザ・座長:鈴木喜久 座長:鈴木雅久	14:20-16:00 OS E「ボパール事故から20年 化学安全を考える」 オ-ガナイザ・座長:小川輝繁
		17:30-「懇親会」(はあといん「乃木坂」)4,000円			
2005 7/8 (金)	9:40-11:40 OS F「プラスチックのリサイクル」 オ-ガナイザ-座長:加茂徹 13:00-14:00 特別講演 「安全安心のための社会技術」 堀井秀之 司会 向殿政男 14:20-17:00 PD「廃棄物の安全」 コ-デ-ネ-タ-司会:安田憲二	9:40-11:40 OS G「デジタルヒューマン・人間行動と安全」 オ-ガナイザ・座長:持丸正明	9:30-11:50 一般4A「燃焼、火災、爆発に関する安全性」 座長:古積博	9:30-11:50 一般5「建設に関する安全性と信頼性」 座長:大幢勝利	
		15:00-16:50 OS H「新潟県中越地震の被害と教訓」 オ-ガナイザ・座長:重川希志依	14:20-16:40 一般4B「燃焼、火災、爆発に関する安全性」 座長:安藤隆之		

第 35 回安全工学シンポジウム 目次

第 1 日 : 7 月 7 日(木)

◎所属（勤務先・通学先）が省略されている場合は後者の方と同一です。

オーガナイズドセッション A

「日常生活の安全 子どもの安全という視点から」(第 1 室 : 1 階講堂)

9:30~11:30

[オーガナイザ・座長 小松原明哲(早稲田大学)]

A-1 子どもの事故の現状と事故防止

田中哲郎(国立保健医療科学院)

A-2 地域防犯の観点で

横矢真理(NPO 法人 子どもの危険回避研究所)

A-3 子どもの安全を目的とした製品安全基準について

越山健彦(製品安全協会)

A-4 幼児の身体特性研究による家庭内事故防止に関する考察

○中村孝之(積水ハウス)、八藤後 猛(日本大学)、田中 賢(日本福祉大学)

A-5 日常生活の安全 子どもの安全という視点から

小松原明哲(早稲田大学)

● 挨拶 ●

(第 1 室 : 1 階講堂)

12:50~13:00

日本学術会議 人間と工学研究連絡委員会 安全工学専門委員会

委員長 向殿政男

第 35 回安全工学シンポジウム実行委員会

委員長 田村昌三

● 特別講演 ●

(第 1 室 : 1 階講堂)

13:00~14:00

「化学と21世紀の安全」

製品評価技術基盤機構理事長

御園生 誠

[司会 : 田村昌三(横浜国立大学)]

● パネルディスカッション ●

(第 1 室 : 1 階講堂)

14:20~17:00

「事故調査体制のあり方についての提言」

[パネラー]

日本学術会議 人間と工学研究連絡委員会 安全工学専門委員会からの報告

松岡 猛(海上技術安全研究所)

事故の原因究明と責任について

向殿政男(明治大学)

ヒューマンファクターに起因する事故調査の課題

小松原明哲(早稲田大学)

事故と法的環境 -主として民事法の観点から-

廣瀬久和 (東京大学)

事故調査のあり方と被害者の立場

佐藤健宗 (佐藤健宗法律事務所)

事故調査の実態と今後のあり方 -道事故の場合を例にした私的見解-

松本 陽 (交通安全環境研究所)

[コーディネータ・司会 : 松岡 猛 (海上技術安全研究所)]

一般セッション 1

「機械・交通に関する安全性と信頼性」(第 2 室 : 2 階大会議室)

9:40~11:40

[座長 白鳥正樹(横浜国立大学)]

- 1-1 pH が異なる硫酸を含む土壌中での鋼板の腐食による AE 活動度の変化
○卯辰健太郎、朴 小順(横浜国立大学)、橋川重郎(日本高圧力技術協会)、笠井尚哉、関根和喜(横浜国立大学)
- 1-2 安全防護機能に着目した鉄道運転事故の解析
○藤原浩史(鉄道総合技術研究所)、幸田武久(京都大学)
- 1-3 シミュレーションによる船員チーム作業の評価手法
角田 領、安藤英幸、大和裕幸(東京大学)
- 1-4 事故調査のためのブラックボックスの活用
坂 清次(三菱総合研究所)
- 1-5 クラスタ分析を用いた道路輸送事故頻度の予測手法
○糸田佳奈、三宅淳巳、小川輝繁(横浜国立大学)
- 1-6 流れによるエロージョンの解析(オリフィス下流のエロージョン)
清水洋志(明総合研究所)

オーガナイズドセッションB

「建設における安全問題」(第 2 室 : 2 階大会議室)

14:20~17:00

[オーガナイザ・座長 中山隆弘(広島工業大学)]

- B-1 明確な立場の無いリスクコミュニケーションの意図をくみ取るための研究
○齋藤耕一、大嶋勝利(産業安全研究所)
- B-2 強風が足場の組立解体を行う作業者に及ぼす影響の実験的評価
○大嶋勝利、日野泰道、高梨成次(産業安全研究所)
- B-3 建設業における労働安全とヒューマンファクター
○北條哲男(ものづくり大学)、前川行正(中央工学校)
- B-4 建設業における現場での安全教育の実態
○広兼道幸(関西大学)、大嶋勝利、花安繁郎(産業安全研究所)
- B-5 建設業における安全教育の実態調査結果における相関関係
○西村文宏、広兼道幸、古田 均(関西大学)

オーガナイズドセッションC

「材料・機械・構造物の安全性と信頼性」

〔オーガナイザ・座長 酒井達雄(立命館大学)、高田毅士(東京大学)、倉敷哲生(大阪大学)〕

「Ⅰ. 構造物・社会基盤の安全性と信頼性」(第3室 : 5階第1部会議室)

10:00~11:40

〔座長 高田毅士(東京大学)、北原武嗣(関東学院大学)〕

- C-1 信頼性分配比に基づくシステム設計
○高田毅士(東京大学)、西川直良(清水建設)
- C-2 3次モーメント法による荷重・耐力係数の算定法
○趙 衍剛(名古屋工業大学)、金 桂花(ISO設計)
- C-3 構造物の耐震安全性に対する地震動と構造特性の影響
北原武嗣(関東学院大学)
- C-4 確率論的 DCF 法を用いた上水道の地震リスク対策の検討
○山本欣弥(攻玉工科短期大学)、星谷 勝(元 武蔵工業大学)、松村 崇(ダイダ)
- C-5 脆性的破壊を考慮した構造物の信頼性解析
○高橋利恵、渡辺典一(前橋工科大学)

「Ⅱ. 都市火災・化学プラント災害における安全性確保」(第3室 : 5階第1部会議室)

14:20~15:20

〔座長 倉敷哲生(大阪大学)、中西真悟(大阪工業大学)〕

- C-6 構造信頼性理論の標準化変換法を用いた都市延焼災害シミュレーション
中西真悟(大阪工業大学)
- C-7 化学プラントの気体拡散による被害想定領域の推定法に関する研究
倉敷哲生、座古 勝、○文田正俊(大阪大学)
- C-8 市街地火災の延焼シミュレーションモデルの開発
○林 吉彦(建築研究所)、岩見達也(国土技術政策総合研究所)、糸井川栄一、齋藤正俊(筑波大学)、平澤一浩(フルイドテクノロジー)

「Ⅲ. 金属材料および樹脂製品の長寿命疲労信頼性」(第3室 : 5階第1部会議室)

15:30~17:10

〔座長 酒井達雄(立命館大学)、岡田憲司(高松工業高等専門学校)〕

- C-9 多連式軸荷重疲労試験機の開発と基本性能の検証
酒井達雄(立命館大学)、○古澤達哉(東京衝機製造所)、滝沢亮平(立命館大学)、中島正貴(豊田工業高等専門学校)、塩澤和章(富山大学)、小熊規泰(光洋精工)、岡田憲司(高松工業高等専門学校)、越智保雄(電気通信大学)、菅田 淳(大阪大学)、皮籠石紀雄(鹿児島大学)、境田彰芳(明石工業高等専門学校)、坂本英俊(熊本大学)
- C-10 多連式軸荷重疲労試験機による軸受鋼の超長寿命域確率疲労特性に関する研究
○酒井達雄、滝沢亮平(立命館大学)、中島正貴(豊田工業高等専門学校)、塩澤和章(富山大学)、小熊規泰(光洋精工)
- C-11 超長寿命域における鋳鉄の回転曲げ疲労特性に関する一研究
酒井達雄(立命館大学)、平野秀夫(松下電器産業)、○増井 仁(立命館大学)
- C-12 AI合金の超長寿命回転曲げ疲労特性に対するメッキ及び溶射の影響
酒井達雄(立命館大学)、平野秀夫(松下電器産業)、西田知弘(豊田工機)、○戸本隆道(立命館大学)
- C-13 プラスチック製短下肢装具の耐久信頼性評価に関する研究
酒井達雄(立命館大学)、竹内豊計(オルトリハシステム)、岡田憲司(高松工業高等専門学校)、○西堀宏之(立命館大学)

「安全と人間性,社会特性」(第4室 : 5階第2部会議室)

9:40~11:40

[座長 西川康二]

- 2-1 国際宇宙ステーション日本実験棟の開発・射場作業不具合に関わるヒューマンエラー分析及び対策
○植村義彦(有人宇宙システム)、長谷川義幸、降旗弘城(宇宙航空研究開発機構)
- 2-2 あなたを守る「安全行動」をしよう No.9 道路交通法の「人は右 車は左」の人は右の徹底
林 忠弘(日本労働安全教育研究所)
- 2-3 ターミナル駅周辺における街路避難シミュレーションモデルの構築
○増田浩通、新井 健(東京理科大学)
- 2-4 沿岸域における津波・高潮時の避難シミュレーター(動くハザードマップ)に関する研究
○熊谷兼太郎、小田勝也(国土交通省)、土方 聡(国際航業)、奈良 正(沿岸技術研究センター)
- 2-5 航海用シミュレーターによる船舶衝突海難の再現について
○日野 隆(神戸大学)、久保田 崇(大島商船高等専門学校)、河口信義(神戸大学)、芋生秀作(航海訓練所)
- 2-6 最近の航空事故に関するトピックス
藤原源吉(元日本航空)

オーガナイズドセッションD

「人的リスクと社会的リスク」(第4室 : 5階第2部会議室)

14:20~16:20

[オーガナイザー 鈴木喜久(東京工芸大学)][座長 鈴木雅久(電気通信大学)]

- D-1 人的リスクの数量化
鈴木喜久(東京工芸大学)
- D-2 自動車交通システムにおける社会的リスク -リスクの考察と工学的設計ならびに社会的設計への展開-
○佐野紘平(キャットボート)、鈴木喜久(東京工芸大学)
- D-3 プラスを考慮したリスク対策
三田村 宏
- D-4 セキュリティの基本的考え方とその実現方法について
甘利康文(セコム)
- D-5 安全とコンプライアンス
日高良和(宇部工業高等専門学校)
- D-6 危険構造と安全対策におけるヒューマンエラー
鈴木雅久(電気通信大学)

一般セッション3

「システムの安全性と信頼性」(第5室 : 6階第6部会議室)

9:40~11:40

[座長 高野研一(電力中央研究所)]

- 3-1 サービス用ロボットとの共存のための接触安全の考察
○新 幸之助、杉本 旭(北九州市立大学)
- 3-2 プラントにおける安全装置の作動信頼性の評価に関する研究
○武藤正樹、福田隆文、笠井尚哉、関根和喜(横浜国立大学)
- 3-3 化学プロセスの事故情報に基づく教訓化手法の開発
○高崎 倫、三宅淳巳、岡 泰資、小川輝繁(横浜国立大学)

- 3-4 警報装置に対する信頼度と警報無視に関する検討
星 善光(千葉科学大学)
- 3-5 広大な危険領域における機械の再起動時のIT技術を用いた事故防止システムの検討
深谷 潔(産業安全研究所)
- 3-6 システムの安全上の弱点洗いだしと原因予測
村崎憲雄(東京農工大学名誉)

オーガナイズドセッションE

「ボパール事故から20年 化学安全を考える」(第5室 : 6階第6部会議室)

14:20~16:00

[オーガナイザ・座長 小川輝繁(横浜国立大学)]

- E-1 ボパールの教訓を活かすために
小川輝繁(横浜国立大学)
- E-2 組織事故の管理要因と人間要因
西川康二
- E-3 ボパール事故被災者の医学的問題点と広範囲化学物質漏出事故に対する救急対応体制について
刈間理介(東京大学)
- E-4 事故の教訓は活かされているか? -リレーショナル化学災害データベースの活用-
和田有司(産業技術総合研究所)
- E-5 化学物質の適正な危険性評価と情報の提供
古積 博、岩田雄策、李 新蕊(消防研究所)

懇親会

日時 2005年7月7日(木) 17:30~

場所 はあといん「乃木坂」3階

参加費 4,000円

参加方法 参加ご希望の方は、シンポジウム第1日目[7月7日(木)]午前中に会場総合受付にてお申込みください。

第2日 : 7月8日(金)

オーガナイズドセッションF

「プラスチックのリサイクル」(第1室 : 1階講堂)

9:40~11:40

[オーガナイザ・座長 加茂 徹(産業技術総合研究所)]

- F-1 ポリ塩化ビニルの分解および脱塩素に対する水素移動量の影響
加茂 徹(産業技術総合研究所)
- F-2 廃プラスチックの芳香族炭化水素への変換プロセス
○松本佳久、高橋 亮(神奈川県産業技術総合研究所)、西野順也、伊東正皓(石川島播磨重工業)、永石博志(産業技術総合研究所)、上道芳夫(室蘭工業大学)ssss
- F-3 廃プラスチック熱分解油の脱ハロゲン精製プロセス
阪田祐作(岡山大学)
- F-4 塩ビ樹脂のリサイクル
新居宏美(塩ビ工業・環境協会)

F-5 プラスチックリサイクルのエコ効率分析
豊島元敬(プラスチック処理促進協会)

● 特別講演 ●

(第1室 : 1階講堂)

13:00~14:00

「安全安心のための社会技術」

東京大学大学院工学系研究科 教授

堀井秀之

[司会 : 向殿政男(明治大学)]

● パネルディスカッション ●

(第1室 : 1階講堂)

14:20~17:00

「廃棄物の安全」

[パネラー]

廃棄物処理施設の事故対応について

藤原周史(日本環境衛生センター)

化学系廃棄物処理における安全の課題

小林 淳(ハチオウ)

廃棄物処理と安全 -法律とマネジメントの視点から-

尾崎弘憲(日本産業廃棄物処理振興センター)

廃棄物に関する安全と安心

武田信生(京都大学)

廃棄物の安全とリスクコミュニケーション

織 朱實(関東学院大学)

[コーディネータ・司会 安田憲二 (岡山大学)]

オーガナイズドセッションG

「デジタルヒューマン・人間行動と安全」(第2室 : 2階大会議室)

9:40~11:40

[オーガナイザ・座長 持丸正明(産業技術総合研究所)]

G-1 列車衝突時の被害軽減対策に向けたシミュレーション

小美濃幸司(鉄道総合技術研究所)

G-2 行動モデルを用いた運転リスクの評価

赤松幹之(産業技術総合研究所)

G-3 乳幼児事故予防のための乳幼児行動のメソスコピック計算論

○西田佳史、本村陽一(産業技術総合研究所)、山中龍宏(緑園こどもクリニック、産業技術総合研究所)

G-4 医療安全:患者生理・心理モデル 局所麻酔下手術における患者反応モデルの構築

酒井健作(産業技術総合研究所)

G-5 原子力プラントにおける運転チーム行動のシミュレーション

高野研一、佐相邦英、蛭子光洋(電力中央研究所)

G-6 災害安全・避難行動シミュレーション・システム

○中間芳治、小泉幸一(リアルタイムグラフィックス)

オーガナイズドセッションH

「新潟県中越地震の被害と教訓」(第2室 : 2階大会議室)

15:00~16:50

[オーガナイザ・座長 重川希志依(富士常葉大学)]

- H-1 2004年新潟県中越地震の地震動と住家被害
○翠川三郎、三浦弘之(東京工業大学)、藤本一雄(千葉科学大学)
- H-2 被災者台帳構築業務支援のこころみ
田中 聡(富士常葉大学)
- H-3 山間地域の被害と復旧・復興にむけた動き 旧山古志村における住民アンケートの結果から
澤田雅浩(長岡造形大学)
- H-4 ステークホルダー参加型復興計画策定手法の構築 -小千谷市復興計画策定での試み-
○牧 紀男、林 春男(京都大学)、立木茂雄(同志社大学)、重川希志依(富士常葉大学)、田村圭子、佐藤翔輔(京都大学)、田中 聡(富士常葉大学)、澤田雅浩(長岡造形大学)、小林郁雄(まちづくり株式会社コープラン)

一般セッション 4A

「燃焼,火災,爆発に関する安全性 A」(第3室 : 5階第1部会議室)

9:30~11:50

[座長 古積 博(消防研究所)]

- 4A-1 林野火災の発生危険度と拡大予測システムに関する研究 その14 火災発生地点分布と放火による火災の発生状況
佐藤晃由(消防研究所)
- 4A-2 DME 消炎濃度に関する研究
○西田啓之、茂木俊夫、堀口貞茲(産業技術総合研究所)
- 4A-3 窒素富化空気による消炎の数値解析
○佐宗祐子、廖 赤虹、尾川義雄、鶴田 俊(消防研究所)
- 4A-4 バイオディーゼル燃料の熱安定性に関する研究
○星野 崇、岩田雄策、古積 博(消防研究所)
- 4A-5 等温型高感度熱量計による熱的危険性評価
○岩田雄策、桃田道彦、古積 博(消防研究所)
- 4A-6 Thermal characteristics of tri-isocyanate
○Xinrui Li, Hiroshi Koseki, Michihiko Momota and Yusaku Iwata(National Research Institute of Fire and Disaster)
- 4A-7 化学実験室における化学物質管理のための各種気中濃度測定とその活用
○村井政志、馬場左起子、小坂芳雄(環境管理センター)

一般セッション 4B

「燃焼,火災,爆発に関する安全性 B」(第3室 : 5階第1部会議室)

14:20~16:40

[座長 安藤隆之(産業安全研究所)]

- 4B-1 可燃性ガス混合ガスの爆発限界とル・シャトリエ式による予測
○近藤重雄、滝澤賢二、高橋明文、徳橋和明(産業技術総合研究所)
- 4B-2 爆風圧減衰に及ぼすチャンパー効果
○橋本明典、三浦啓晶、松尾亜紀子(慶應義塾大学)
- 4B-3 爆発圧力放散設備技術指針の改訂

八島正明(産業安全研究所)

- 4B-4 水素・空気混合気爆発からの爆発音(スケール効果)
○黒田英司、石川弘毅、金 東俊、若林邦彦、松村知治、中山良男、堀口貞茲、吉田正典、藤原修三(産業技術総合研究所)
- 4B-5 導電性粒子を含む混合物の静電気発火
○黒田英司(産業技術総合研究所)、永石俊幸(九州産業大学)、中山良男、吉田正典、藤原修三(産業技術総合研究所)
- 4B-6 高圧水素の噴出と着火に関する実験
○茂木俊夫、金 東俊、西田啓之、若林邦彦、松村知治、中山良男、堀口貞茲(産業技術総合研究所)
- 4B-7 水素の小規模爆燃実験による威力評価
○中山良男、茂木俊夫、若林邦彦、松村知治(産業技術総合研究所)、水田有人、三宅淳巳、小川輝繁(横浜国立大学)

一般セッション 5

「建設に関する安全性と信頼性」(第 4 室 : 5 階第 2 部会議室)

9:30~11:50

[座長 大幢勝利(産業安全研究所)]

- 5-1 The Procedure of Evaluating for the Safety of continuous Viaducts applying the characteristic Periods of Bridges and Foundations
田 政範(クラウンコンサルタント)
- 5-2 屋根作業における墜落災害の分析 -手摺・中棧に生じる衝撃荷重の検討-
日野泰道(産業安全研究所)
- 5-3 建築現場の新規入場者教育に関する調査
○江川義之、高木元也、中村隆宏(産業安全研究所)
- 5-4 建築用タワークレーンの地震被害と耐震設計法に関する研究
高梨成次(産業安全研究所)
- 5-5 建設機械の法肩からの転倒による労働災害について
豊澤康男、伊藤和也、Tamraker,S.B、堀井宣幸(産業安全研究所)
- 5-6 施工行為として荷物の上げ下ろし作業における力学環境評価に関する研究
○朝稲 渉、守 明子(名古屋工業大学)、幡多 聡(鉄道建設・運輸施設整備支援機構)
- 5-7 実大実験による法面掘削に起因する斜面崩壊の前兆現象の検討
○タムラカル S. B. 、豊澤康男、伊藤和也、有木高明(産業安全研究所)

講演予稿集バックナンバーのご案内

安全工学シンポジウム講演予稿集のバックナンバーにつきましては(特非)安全工学会にて頒布いたしておりますので、在庫の有無をご確認の上、送付先(郵便番号、住所、勤務先、氏名、TEL、FAX、E-mail)をご記入の上、下記まで FAX または E-mail でお申し込み下さい。

申し込み受付後 5,000 円+送料の請求書を同封の上ご送付申し上げます。

問合せ先

〒231-0015 横浜市中区尾上町 4-47 リスト関内ビル3階

安全工学会事務局 TEL: 045-641-3213 FAX: 045-681-2613 E-mail: fvgn7330@mb.infoweb.ne.jp